

うえきのうきょう

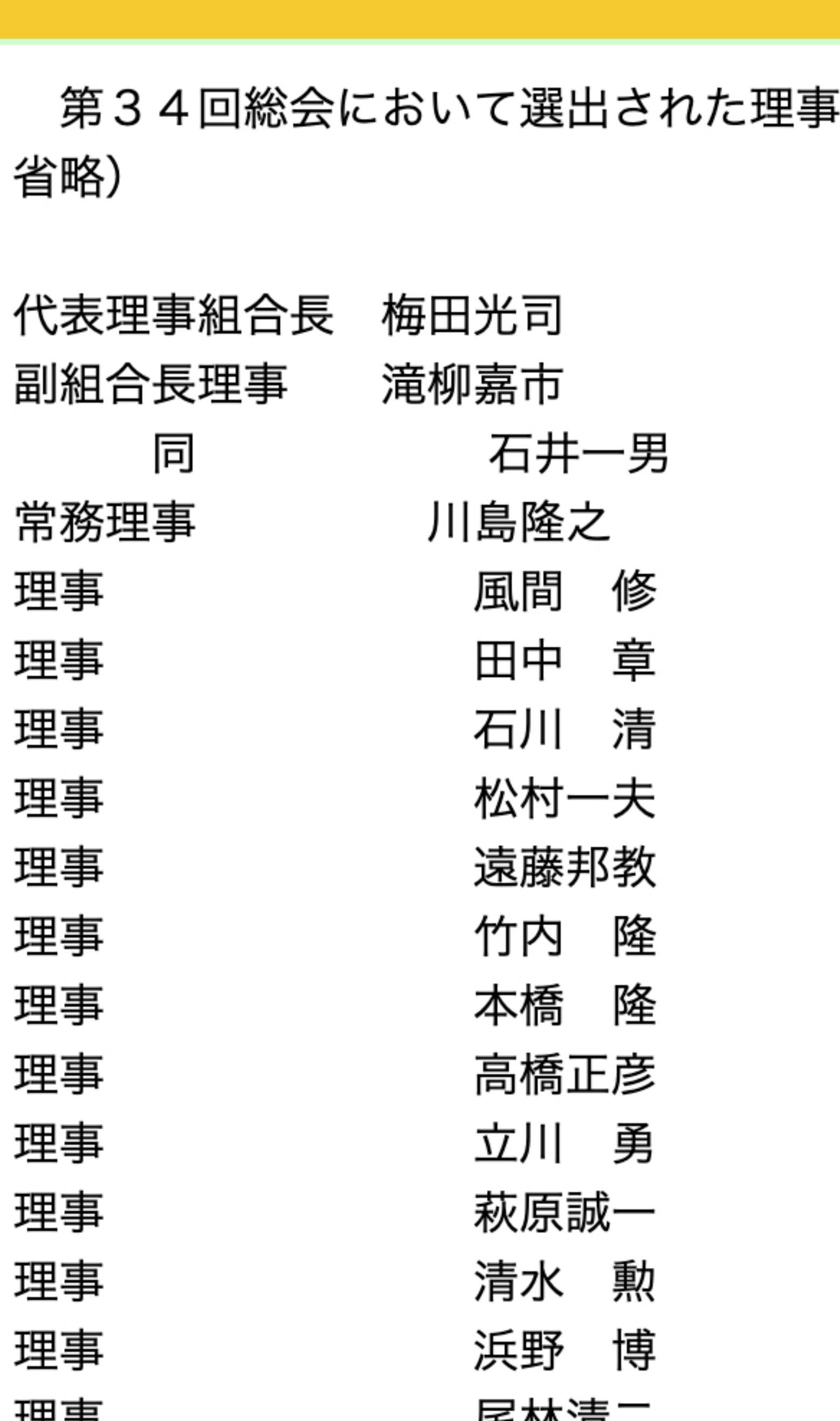
第14号 平成18年12月

第34回植木農協総会開催される

平成18年10月20日、立川グランドホテルにおいて、第34回通常総会が約100名の参加者で開催された。

冒頭、挨拶に立った梅田組合長は、「景気回復を地域の結束した取り組みで解決しよう」と呼びかけた。

議事が始まり、青梅支部の大野富久議長によるスムーズな運営により、第1号から6号までの議案が参加者の総意により承認された。



続く第7号議案では、各地域より選出された理事候補者が役員推薦委員より紹介され、全員が新理事として承認された。（下段に新理事の紹介記事がございます）

総会後に行われた講演会では、東京都農林水産振興財団の小林辰男顧問による都市農業の展望についての講演が行われた。

続いて行われた懇親会では、普段は地域が離れているため交流の少ない組合員同士が、お互いの経験などを交流しあっていた。

新理事のご紹介

第34回総会において選出された理事は次の方々です。（敬称省略）

代表理事組合長	梅田光司
副組合長理事	滝柳嘉市
同	石井一男
常務理事	川島隆之
理事	風間修
理事	田中章
理事	石川清
理事	松村一夫
理事	遠藤邦教
理事	竹内隆
理事	本橋隆
理事	高橋正彦
理事	立川勇
理事	萩原誠一
理事	清水勲
理事	浜野博
理事	尾林清二
理事	浅見久幸
理事	鈴木栄三郎
理事	後藤茂一
理事	小泉豊
理事	佐藤捷美
理事	栗原幸司
理事	鈴木新吉
理事	野口一也
理事	内藤孝徳
理事	蓮見元彦
理事	鈴木敏幸
理事	飯野安義
理事	清水進
理事	田口一男
理事	高橋浩久

これから3年間、宜しくお願い致します。

新年懇親会開催について

毎年恒例となりました、新年懇親会を開催致します。多くの皆様のご参加を宜しくお願い致します。

日 程

平成19年2月 9日（金）

午後4時より

場 所

府中 大国魂神社

住所 府中市宮町3-1

電話 042-362-0092

会費 8,000円

樹々光彩

地球温暖化と化石燃料の枯渇が懸念される昨今、注目を浴びているのが「バイオ燃料」である。

バイオ燃料とは、植物性のエタノールやメタノール、植物油などを自動車用燃料として利用しようとするものだ。

バイオ燃料は、原料となる植物自体がすでに二酸化炭素を吸収しているから、製造段階や燃焼させたときに排出される二酸化炭素は理論的にゼロになる。

また、基本的に太陽と水があれば育成可能な植物を原料としているため、枯渇が心配される化石系燃料に対してリニューアブル（持続利用可能）な原料として期待を集めている。

もちろん、既存のガソリン車に比べ発熱量が低く、燃費が悪いなど課題が無い訳ではないが、次世代のエネルギーとしての可能性は高い。

日本農業に射す、一すじの光明となって欲しいものだ。